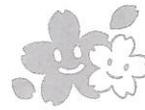


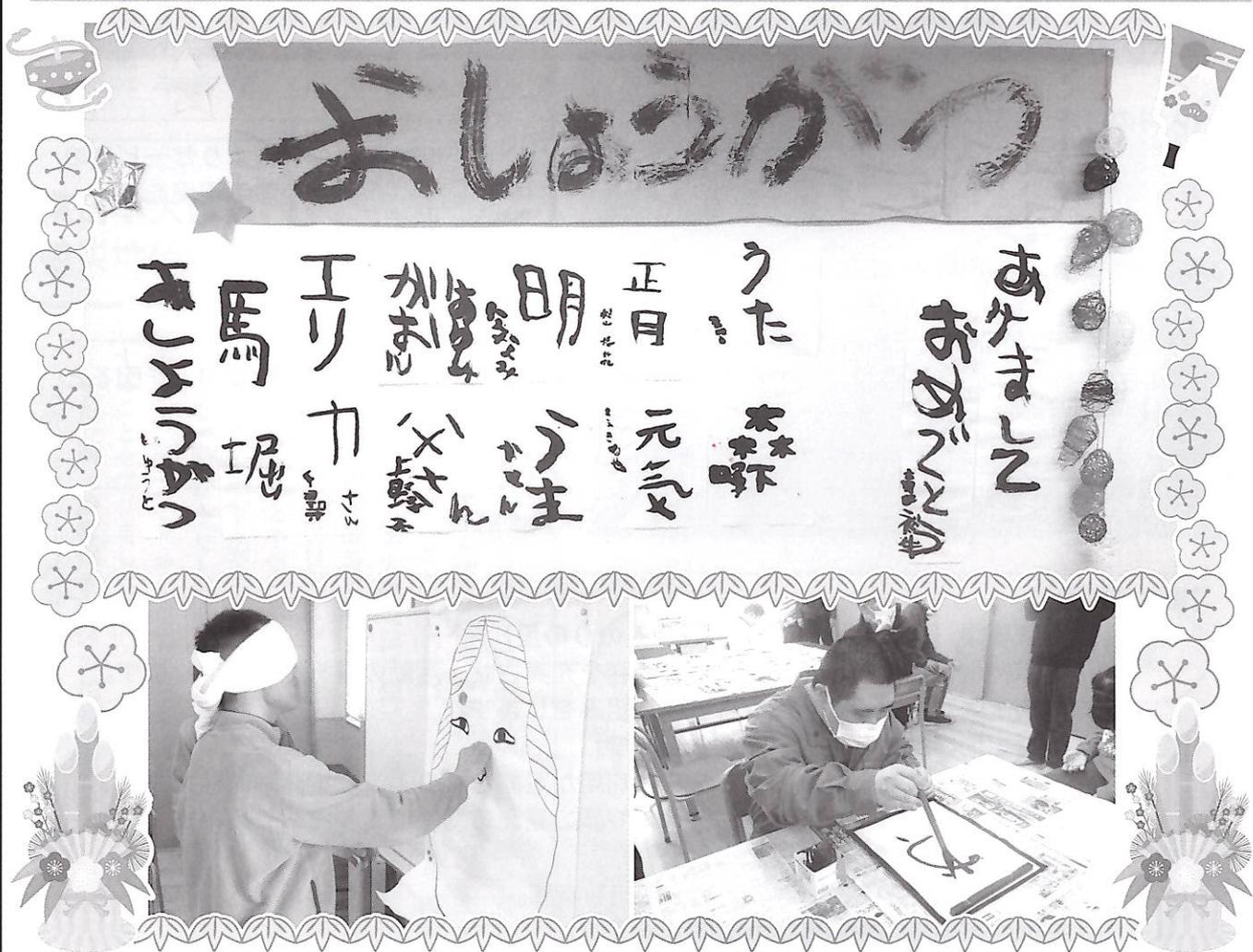


# みのりの里ニュース

〒482-0041 岩倉市東町仙奈170番地  
TEL 0587-66-5001 FAX0587-66-5014



社会福祉法人  
**いわくら福祉会**



**「あいさつ」**  
**50周年の感謝と未来への飛躍**  
 施設長 久木 恵

2026年度は、当法人の前身であるこだま共同作業場を開設してから50周年を迎える年となります。この半世紀にわたる皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。これまでの歩みを力に変え、地域社会への貢献と未来への飛躍を目指し、活動をさらに展開してまいります。国内外に目を向ければ、旧優生保護法や生活保護費引き下げに対する裁判が提起する人権・生存権の問題、そしてウクライナ・ガザ情勢に見る世界の不安定さは、依然として私たちに重い課題を突きつけています。50周年を迎えるにあたり、私たちはこうした社会の課題に真摯に向き合い、人々の尊厳が守られ、平和で連帯感のある共生社会の実現に貢献できるよう、一層尽力してまいります。本年も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。





## 第2期(2025年～2029年)中長期計画



計画の具体的内容が記された第3章を要約して紹介します。

### 【民主的な法人運営のためのガバナンスの確立】

理事会・評議員会・法人本部の機能強化を行い、ガバナンスを確立させ、持続と安定した法人運営を行います。また、強い組織づくりのため、組織の目指すもの、価値観、目指す職員像を明確にし、理念の見直し、基本方針の策定を行います。

### 【健全で安定した経営基盤の確立】

人件費や物価の高騰、新事業計画と様々な事象に対処しながら計画的かつ健全な財務運営に努めます。経営状況を把握し課題を共有し、資金の見通し、財務指標の目標をもって経営方針を示して取り組みます。

### 【人材の育成・確保】

職員一人ひとりが、目標をもって専門職としての意識や向上心を高めことによりサービスの質を高められるよう研修等に取り組みます。また、人材確保につながるよう職場環境を整え、処遇を改善します。

事業継続のため採用計画(2026年2名、2028年1名)に沿って職員採用を行います。

### 【サービスの質の向上と安全の確保】

利用者個々のニーズに応じた質の良いサービスを提供できるよう、職員の資質向上を図るとともに安心・安全に利用できる仕組みづくりを継続して行います。

### 【施設等整備計画】

2026年 送迎車買い替え、2027年 すずいホーム修繕 等

### 【事業別計画】

#### 1 生活介護事業(第1みのりの里、第2みのりの里)

利用者の特性に応じながら日中活動の内容を充実させ、活動の選択肢を増やします。また、利用者が主体的に参加できる取り組みをします。

#### 2 共同生活援助事業(グループホームみのり)

希望するすべての利用者が、365日の利用が可能となるよう支援体制を整えます。情報共有、相互理解、サービスの透明化や顔の見える関係づくりに取り組みます。

#### 3 短期入所事業所(グループホームみのり)

2025年度中にさくらホームで事業を開始します。

#### 4 特定相談支援事業(相談支援センターみのり)

常に利用者の立場に立った計画の作成に努めます。

#### 5 日中一時支援事業

利用者の要望を聞きながら改善を図ります。

#### 5 基幹相談支援センター

継続して受託できるよう体制を整えていきます。

第2期中長期計画の全文は、いわくら福祉会のホームページに掲載しています。  
ご高覧ください。(ホームページアドレス <http://minorinosato.org/>)

### 第1みのりの里



#### 待ちに待った日帰り旅行に行ってきました！

今回の旅行は、名古屋市内を満喫できるプランで、ネックスプラザ、浩養園、しだみ古墳ミュージアムに行ってきました。

数か月前から楽しみにしていた旅行は、みんなの気持ちに答えてくれたように快晴で出発です！ガイドさんのお話を聞いたり、仲間同士で話したりと、

これから向かう場所に期待が膨らみます。名古屋なので高速道路を使えばあっという間で、すぐにネックスプラザに到着です。ネックスプラザでは、高速



道路の管理をしている場所を実際に見学することができます。実際に高速道路に置いてある公衆電話や実物と同じ大きさの案内標識、さらにETCゲートまであり、その大きさと迫力に皆さん「すごい！！と驚いた様子でした。ネックスプラザを満喫した後は、お

昼ご飯の時間です。またバスに乗って吹上にある、サッポロビール名古屋ビル園浩養園へ。今回の食事は名古屋飯！ということ、大きなコロッケにメンチカツ、エビフライに手羽先とともに豪華な昼食でした。ポリウム満点で皆さん美味しい美味しいと完食されていました！

お腹いっぱいになった後は、最後の目的地のしだみ古墳ミュージアムへ。こちらでは、古墳の上をガイドさんの説明を聞きながら散歩するグループとカバン作りをする体験グループに分かれて回りました。散歩グループは、とても良い天気の中、気持ちよく歩き、体験グループは、消しゴムでできたスタンプを押してオリジナルのカバンを作りました。一生懸命作って、後から

合流した散歩グループの人たちに「みてみてー！」と嬉しそうに見せていました。集中しすぎて手にインクがたくさんついてる人もいましたね。

最後にお土産を買い、無事にみのりの里へ帰ってきました。「また行こうね！楽しかったね！」と帰ってきてからも話は尽きません。また来年はどこに行くのか楽しみです！

### 第2みのりの里

#### 丹波黒豆の枝豆を収穫して食べたよ



秋晴れの10月中旬。みのり農園で育てていた丹波黒豆は、沢山のさやが付きぶつくりと膨らんできました。黒豆としても少し置いて収穫し、お正月に煮豆にするか、枝豆として今食べるか。話し合いの結果、皆同意で「今でしょ！！」となりました。

まずは、畑から抜き、葉っぱを落とし、そしてひとさやずつ丁寧にはさみで切り落としました。大きく育ち、一枝にたくさん実り、一つ一つのさやを切り落とす作業は本当に大変でした。「お父さんは、スーパで袋に入った枝豆を買っただね」とつぶやく利用者さんがいたり、黙々と丁寧に切り落とす人がいた

り。初めての経験にワクワクしながら、5月に蒔いた種がこんなに大きくなっていくんだねと感慨一入でした。

午後からは、収穫した枝豆を大鍋で茹でて利用者さん・職員みんなでいただきました。普段はさやから出してもらったものを食べるという利用者さんも、自分で出して食べたという利用者さんも、自分を見に行つて水まきし自分たちで大切に育てたという枝豆は、採れたて新鮮で味が濃く、とてもおいしい物でした。

第2みのりの里の畑は本当に小さいですが、これまでもジャガイモやえんどう、きゅうりやなす、大根、小松菜などいろいろなものも収穫できました。種を蒔き、苗を育て成長の過程を見ながら収穫し、そして食べる。この流れを知り、いろいろなことを感じられる畑の取り組みをこれからも大事にしていきたいと思えます。春には苺の収穫が楽しみです。苺パフェができるといいなあ。



# グループホームみのり

## 地域との絆を深める「地域連携推進会議」を開催しました！

12月19日、さくらホームにて「地域連携推進会議」を開催しました。この会議は今年度から始まったもので、地域の方々にホームの活動を知っていただき、利用者が住み慣れた街で安心して暮らせるような関係づくりを目的としています。

当日は利用者のMさんやご家族のYさんをはじめ、東町・鈴井町の区長さん、近隣事業所「さくら・ワーク」の管理者さん、市福祉課の職員さんなどにお集まりいただきました。

会議では、ホームのこれまでの歩みや日々の様子をスライドショーで紹介。Mさんやご家族からの生の声をお届けしたほか、各ホームの中をご案内しました。参加された皆様からは温かいお言葉をいただき、改めて地域とのつながりの大切さを感じました。これからも地域に開かれた透明性の高いホームづくりに努めてまいります。

## クリスマスのごちそう



みんなが待ちに待ったクリスマス。毎年クリスマスには定番のチキンやフライドポテトなどが並びます。今年はどんなメニューかなあと朝からソワソワワクワク。

出てきたのは、全9種類のクリスマス弁当。彩り鮮やかなお弁当の前に「わあー」と大歓声が上がりました。どれもおいしそうで何から食べるか迷ってしまいます。1番人気はベーコン巻きミートローフ。2番目は鶏もも肉のロースト。里芋とツナのポテサラ・サーモンとほうれん草のロールパイ・コーンムースといつもと違っておしゃやれで特別感満載でした。次から次へとほおぼり、あつという間完食。もつとゆつくり味わってほしかったのに…。

今年も嬉しい楽しいクリスマスでした。プレゼントを持ったサンタさんが来なかったのは残念でしたが。



## 障害者虐待防止研修報告



2025年12月11日、第2みのりの里食堂にて障害者虐待防止研修を開催いたしました。今回の研修は、より多くの職員が最新の知見に触れられるよう動画視聴の形式を取り、岩倉市自立支援協議会主催の虐待防止研修動画（講師：尾張北部圏地域アドバイザー 田代波広氏）を教材として使用しました。

昨今、全国的に障害者施設従事者による虐待案件が増加傾向にあることを重く受け止め、いわくら福祉会では、非正規職員や事務職員も含めた「全員参加型」の研修を目標に掲げました。当日業務で参加できなかった職員についても、各々の時間や自宅等において動画を視聴し、組織全体での意識共有を徹底しております。

本研修は、障害者虐待防止と権利擁護の更なる推進を目的に実施されました。講義では、虐待が決して一部の特別な人間が起こす事象ではなく、支援の現場においては「いつでも、どこでも、誰もが虐待の種を抱え得る」という当事者意識を持つことの重要性が説かれました。虐待が起こる大きな要因の一つとして「障害特性への理解不足」が挙げられ、講義内ではそれに対する

具体的な対応法が示されました。利用者の不適切に見える行動を表面的な「問題」として捉えるのではなく、その背景にある本人の困りごとや環境要因を深く読み解く「氷山モデル」の思考法、障害の本質は個人にあるのではなく、社会（環境）の側にあるという「社会モデル」の考え方や、意思決定支援の本質についても深く学ぶ充実した構成となりました。

受講者アンケートの結果からも、本研修が職員の意識変革に強く寄与したことが伺えます。多くの職員が、問題行動を本人なりの意思表示や切実なSOSとして捉え直す視点に感銘を受けており、支援者が一方的に正誤を判断するのではなく、本人の選択肢を広げ寄り添い続ける「意思決定支援」への実践意欲が高まっています。また、虐待の芽を摘むためには、支援者自身心の余裕を保つよう努めること、そして現場で感じた小さな違和感を組織内で速やかに共有し、通報・報告の責任を果たすことが、利用者と職員双方を守ることに繋がるとの認識が改めて共有されました。

いわくら福祉会では、日々の利用者対応において職員が孤立することなく、組織全体で課題を分かち合い、常にオープンな視点を持って最善の支援を提供できる施設運営を目指してまいります。

### きょうされん署名お願い

#### 第49次国会請願書名 募金キャンペーン



障害のある人の人権を守り、安心した生活を送れるよう社会福祉についての法制度拡充を求める きょうされんの請願署名に取り組んでいます。

ぜひ、請願趣旨をご理解いただき、署名にご協力をお願いいたします。みのりの里の目標署名数は1500筆です。4月末まで取り組んでいます。

### 東日本大震災 被災地研修



10月30日から31日の2日間、東日本大震災の被災地、宮城県南三陸町、石巻市、女川町に訪問させていただきました。

南三陸町東日本大震災伝承館では映像で津波の実際の証言を聴き、話し合いをして自分なら、どう行動するか。命を守るか？考えたことや気づいたことを話し合いました。安心と安全とは、災害時には安心な場所が安全だとは限らず、被害がある、その後がある、次の事まで考えて行動することを学びました。

また、南三陸町戸倉地区の視察の際には、津波を受けた高野会館(震災遺構)の内

部を案内してもらい実際津波で命が助かった屋上で話を聴きました。津波が起こった際、その時にどう行動するのか、勘も必要、自分だったら動けたか、引き波の時間15分、その後津波が来るまで15分の時間があつたら30分の時間で何ができるのか、避難はできるのか考えさせられる話でした。

2日間の研修は、現地での話も聞けて大変濃い内容の貴重な体験でした。他の事業所の取り組みや災害への取り組みを今後は生かしていきたいです。

第1みのりの里 江口孝弘

### 成人を祝う会



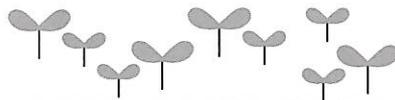
■二十歳おめでとう!!

第2みのりの里の利用者さん3名が二十歳を迎えられ、1月8日にみんなでお祝いをさせていただきました。学校を卒業し、みのりの里の利用が始まりもうすぐ2年。すっかりみのりの里にも慣れ、素敵な大人に成長されつつあります。でも、みんなの前に立つと、緊張してしまいますよね。これからも笑顔で元気に過ごせるよう応援しています。

これまでの、そしてこれらの3人に乾杯!!



### 第45回みんなのねがい展



1月19日(月)から25日(日)まで、岩倉市役所2階ギャラリーにおいて開催しました。岩倉市在住・在勤の障害のある方の作品約160点を展示することができ賑やかな楽しい作品展となりました。個性あふれる作品に見入ってしまったたり、制作過程を想像し楽しむことができました。出展してくださった皆様、見に来てくださった皆様ありがとうございました。



2026 午年

### 表彰を受けました



第1みのりの里管理者の池上敦が、民生の安定に貢献したとして、岩倉市の一般表彰を受けました。12月1日の岩倉市市制記念式典において、壇上にて表彰状を授与されました。今後の活躍も期待しております。

### こども商店街の岩倉

11月6日・7日に開催されたいわくら市民ふれ愛まつり会場において、小学生の子どもたちとコラボしたクッキーを販売しました。これは、岩倉青年会議所(JCI岩倉)が主催のこども商店街に参加させていただき実現しました。3回のワークショップに参加し、小学生の子どもたちと一緒に新しいクッキーの味を企画。出来上がったクッキーは紫いものとチョコチップをコラボさせたものでした。その名も「岩倉クッキー」見た目は名前の通り岩みたいでしたが、味は抜群！小学生の企画力で脱帽です。かわいいういらすとも描いてくれ素敵なクッキーに仕上がりました。2日間で200個。子どもたちが店員となり、あつという間に完売しました。子どもたちの柔軟な発想と元気をいただき大変楽しい時間を過ごせました。ありがとうございます。



## 職員募集

ホームページはこちらから【QRコード】



法人本部	<b>正規事務職員</b> 仕事内容：経理・人事・総務などの経験者希望
生活介護	<b>正規生活支援員</b> 仕事内容：生産活動・療育活動支援、食事・排せつ等の生活支援、送迎
	<b>非常勤生活支援員</b> 仕事内容：生産活動・療育活動支援、排せつ等の生活支援 9:00~16:00(相談可) 週2日~ 時給1,150円
グループホーム	<b>正規生活支援員</b> 仕事内容：生活支援、健康管理、金銭管理、余暇活動の支援、相談等
	<b>非常勤生活支援員(随時募集)</b> 仕事内容：食事・入浴等の介助や日常生活の支援 ①夜 勤 16:00~翌日9:30 (休憩 5時間30分) ②朝 補助 6:00~9:30 ※ ③夕 補助 16:00~21:00 ※ ④入浴介助 18:30~20:30 ⑤日中支援(日曜日) 9:30~16:00 ※の時間につきましては、ホームによって異なります。 時給1,150円
相談	<b>相談員(嘱託)</b> 仕事内容：地域利用者からの相談、電話対応、書類整理等 9:00~16:00 週5日 月給178,200円

見学随時可。まずは、お気軽にお問い合わせください。詳しくはホームページをご覧ください。

法人本部連絡先  
TEL0587-66-5001

## 寄付御礼(敬称略)

芝田 泰弘	1,939円
みのりの会	178,255円
ニットサークル	20,000円
エースデンキ	2,000円
岩倉市農業フェア運営協議会	
芝田 泰弘	41,370円
匿名	1,939円
匿名	20,000円

(2025年7月11日~12月31日)

皆様の温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。

## 事務局だより

### 理事会・評議員会概要

- 2025年度第3回理事会(9月25日)
- 公印規程の一部改正について
- 職員の再任用に関する規程の一部改正について
- 職員給与規程の一部改正について
- 職員の育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正について
- 嘱託員の任用等に関する規程の一部改正について
- 臨時職員の雇用等に関する規程の一部改正について
- 第1みのりの里運営規程の一部改正について
- 第2期中長期計画について
- 第2回評議員会の招集について
- 2025年度第2回評議員会
- 2025年度第4回理事会(12月1日)
- 公印規程の一部改正について
- 2025年度収支補正予算(第2号)について
- 第3回評議員会の招集について
- 2025年度第3回評議員会(12月9日)
- 2025年度収支補正予算(第2号)について

## お詫び



8月、みのりの里クッキーに異物混入(製造過程で使用したラップ片、オーブンシート繊維)が判明いたしました。さいわい、この件による健康被害はありませんでした。日頃よりご愛顧いただいておりますお客様には、ご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと心よりお詫び申し上げます。いわくら福祉会では、本件を厳粛に受け止め、製造工程の見直しと再発防止策を徹底し、一層の品質管理に努め、皆様に安心して召し上がっていただける製品づくり尽力してまいります。今後ともよろしくお願いたします。